

滋賀県環境こだわり農業推進基本計画(原案)に対する意見・情報等と滋賀県の考え方(案)の修正について(修正部分のみ抜粋)

番号	頁	意見・情報等(概要)	意見・情報等に関する考え方		備考			
			修正前	修正後				
<b>第4 施策の方向と成果目標</b>								
<b>重点施策2</b>								
8	9	量販店や輸出を想定した場合、有機JAS認証の取得は「有効」ではなく「必須」となると考えるがどうか。	御意見を踏まえ次のとおりに修正します。 【修正前】(9頁) 有機JAS認証マークの表示が有効なことから 【修正後】(9頁) 有機JAS認証マークの表示が必要とされることから	有機JAS認証の取得は、オーガニック農産物と表示する際に必要となるにとどまらず、量販店との取引や輸出において、他との差別化など有利販売を行う上で有効であるという意図で記載しておりますので、原案のとおりとさせていただきます。	団体			
<b>重点施策3</b>								
13	12	環境こだわり野菜の重点品目については、学校給食などに積極的に利用し、そのことを子供たちにPRし、子どもから保護者へ広がるようにしてはどうか。	御意見を踏まえ次のとおりに修正します。 【修正前】(12頁) 役割について学ぶ機会を設けるなど、環境こだわり農産物やオーガニック農産物を用いた食育を推進します。 【修正後】(12頁) 役割について分かりやすい学習資材を作成し、学ぶ機会を学校給食時に設けるなど、環境こだわり農産物やオーガニック農産物に関する食育を推進するとともに、家庭での認知度向上と消費拡大を進めます。	御意見を踏まえ次のとおりに修正します。 【修正前】(12頁) 役割について学ぶ機会を設けるなど、環境こだわり農産物やオーガニック農産物を用いた食育を推進します。 【修正後】(12頁) 役割について分かりやすい学習資材を作成し、学校給食その他の学校教育活動全体を通じて、環境こだわり農産物やオーガニック農産物に関する食育を推進するとともに、家庭での認知度向上と消費拡大を進めます。	個人			
14	12	たんぽの子体験学習のステップアップ事業として、環境こだわり農産物の子ども向けの学習資料が必要ではないか。魚のゆりかご水田はイメージしやすいが、環境こだわりはイメージがしにくい。			個人			